

2019年5月22日

関係各位

野村證券株式会社

当社制作の動画「最初の贈りものが名前だとしたら | FIRST GIFT」が「2019年 ニューヨークフェスティバル」でSECOND PRIZE AWARDを受賞

野村證券株式会社(代表取締役社長:森田敏夫、以下「当社」)が制作した動画「最初の贈りものが名前だとしたら | FIRST GIFT」が、「2019年 ニューヨークフェスティバル」でSECOND PRIZE AWARDを受賞しました。「ニューヨークフェスティバル」は、1957年に設立された、広告やTV番組・映画、ラジオ番組の優れた作品を表彰する国際的な団体です。今回は62か国からエントリーがあり、当社はFilm Craft部門でSECOND PRIZE AWARDを受賞しました。

受賞の対象となった「最初の贈りものが名前だとしたら | FIRST GIFT」は、当社が2017年12月に公開した動画で、最初に贈るものである「名前」と、最後に贈るものに焦点を当てることで、いつの時代も変わらない親から子への普遍的な想いを表現しています。当社では、そんな「親の想い」とともに相続をお手伝いさせていただきたい、という想いを込めて制作しました。



当社は、金融資本市場を通じて、真に豊かな社会の創造に貢献するため、「人生100年時代」を生きるお客様の一人ひとりの“今”と“未来”に寄り添い、最も信頼されるパートナーとなるべく取り組んでいきます。

受賞した動画は、YouTube 野村證券公式チャンネルからご覧になれます。

<https://www.youtube.com/watch?v=iWLCKegqQeE>

【ご参考】2019年 ニューヨークフェスティバル公式ウェブサイト(英語のみ)

<https://www.nyfadvertising.com/2019winners/>

以上